

第4学年 英語科学習指導案

対 象： 第4学年1組 31名
授業者： HRT 山上 沙耶

研究主題

自分の考えや想いを表現しようとする児童の育成
～『本当に伝えたいこと』を豊かに表現する言語活動を通して～

1 単元名 お気に入りの場所を紹介しよう 教室、道案内 (Lesson Plan Unit 9)

2 単元の目標

校内のお気に入りの場所を伝えるために、相手に伝わるように工夫をしながら、教室や場所の案内やその理由について伝え合う。

3 関連する荒川区小学校英語科指導指針における領域別目標

| | |
|----------------|---|
| 聞くこと | ア ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。 イ ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。 |
| 話すこと [やり取り] | イ 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。 |

4 単元の評価規準

| | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|----------------|---|---|---|
| 話すこと [やり取り] | Turn [right / left] . ～ is my favorite place [room] .などを用いて、校内のお気に入りの場所を案内したり、その理由を話したりすることに慣れ親しんでいる。 | 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしている。 | 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしようとしている。 |

5 指導観

(1) 単元観

本単元では、教室の名前や道案内の仕方の表現に慣れ親しみ、お気に入りの場所やその理由について伝え合うことをねらいとしている。児童の興味関心を高めながら「単元のゴール」に向かっていくことができるよう、段階を踏んだ4時間の授業を展開していく。

最終的には、家族へ作るプレゼント「10歳のぼく・わたし」の中で「お気に入りの場所」を英語で紹介することを目標とする。児童の言語活動に目的意識をもたせることで、児童の意欲を高める。また、ゲームなどを通して友達とやり取りを行い、繰り返し伝えたり聞いたりする活動に取り組むことで、お気に入りの場所を紹介することができるようにする。

また、道徳科の授業「わたしたちの校歌」で学校についてじっくりと考える時間を設ける。教科等横断的な視点も踏まえ、学校について考える時間をとることで、英語で伝えたいという気持ちを更に高めていく。

(2) 児童観

本学級の児童は、英語の学習では、歌やチャンツなどを楽しみながら歌ったり唱えたりしている様子が見られる。特に、1学期に取り組んだ“**When is your birthday?**”では自分の誕生日を正しく言えるまで自分から何度も練習したり、お互いの誕生日を聞き合っけてクイズをしたりと、新しいクラスの仲間と仲を深めるために自分から楽しんで学習に取り組む児童が多かった。学校として取り組んでいる週に2回の「**English Day**」にも前向きに取り組んでいる。

意欲的な姿が見られる一方で、英語を話すことへの恥ずかしさから活動に対して消極的になってしまう児童もいる。間違えながらも話そうとする姿勢を教員側が見せることや「参加したい」「伝えたい」と感じる、必然性のある活動を設定することが大切であると考えられる。

本単元の言語材料である教科名は3年生で、道案内に関する言葉は2年生で既に習った表現である。しかしながら、既習事項が未定着で自信が無さそうに話す児童が多いため、チャンツや歌を活用して繰り返し音声に触れさせ、既習事項を確認し、自信をもって話せるようにする。

(3) 教材観

「荒川区小学校英語科 Lesson Plan (第4学年)」をベースとして、児童が主体的に学習に取り組めるような授業を作り上げていく。「単元のゴール」に向けて、必要な語句や表現が習得できるよう、児童の学習段階に合わせたアクティビティを設定していく。

今回扱う表現の中で、道案内に関する言葉は新出表現である。実際に体を動かしたり、マップをたどったりすることで、言葉と動きがリンクするようにしていく。また、教室の名前も授業として取り扱うのは今回が初めてである。言葉のインプットとアウトプットを繰り返し行うことで、自信をもって活動に取り組むことができるようにしていく。

【主な言語材料】

- ・ Go straight.
- ・ Turn [right / left] .
- ・ Go up the stairs. / Go down the stairs.
- ・ Stop.
- ・ ~ is my favorite place.
- ・ 教室名(classroom, music room, teachers's office など)

6 研究主題に迫る手だて

(1) 『本当に伝えたいこと』を豊かに表現するための言語活動の工夫

・ゴール設定の工夫

最終的な「単元のゴール」を家族へ作るプレゼント「10歳のぼく・わたし」の中で「お気に入りの場所」を紹介することとする。お気に入りの場所について紹介することが「本当に伝えたいこと」につながり、児童の意欲を高めることができると考える。また、ゲームのような要素を取り入れることで相手とやり取りをすることの必然性が生まれ「伝えたい」という意欲が高まると感じる。学校として取り組んでいる英語での教室名掲示も、児童にとっては身近なものである。身近なものに関連付けてアクティビティを展開していく。

・他教科との関連の工夫

「お気に入りの場所」を紹介するためには、英語科以外の時間にも学校について時間を掛けて考える必要があると考える。そのため、道徳科「わたしたちの校歌」を3学期に取り扱い、学校について日本語でも考える機会を設ける。児童が「本当に伝えたい」お気に入りの場所を見付けられるよう、教科等横断的な視点も大切にする。

(2) コミュニケーションを豊かにする工夫

・言語コミュニケーションの工夫

「English Day」を活用し、日頃から英語で挨拶をしたりリアクションをしたりできる環境を大切にする。「道案内ゲーム」では、実際に体を動かしながら繰り返し発音をすることで言語の習得を図っていく。相手に分かりやすく伝えるために、丁寧にやり取りを行おうとする気持ちを育てたい。

・非言語コミュニケーションの工夫

相手に伝わるように話すには、“Eye contact” “Clear voice” “Gesture”を意識することが大切である。また、相手との適切なやり取りのためには、リアクションを取りながら話を聞くことも重要である。このような点にも焦点を当てながら毎回の振り返りを行うことで、より意識して活動に取り組むことができるようにしていく。

(3) 教師の語り掛け、英語での指示の工夫

教師が英語でのコミュニケーションを楽しみながら授業を行うことを大切にし、「失敗しても構わないから積極的に英語を話してみよう」という姿勢を見せる。「英語で話してみよう」という児童の前向きな気持ちの高まりにつなげたい。

また、英語での指示を基本としつつも板書では日本語も示すなど、児童に伝わる、理解して安心して活動できる環境作りを行う。

7 単元計画（全4時間扱い）

| 時 | ◆目標 ○主な学習内容・活動 ★研究の手だてとの関連 | ※留意点 □評価 |
|---|----------------------------|----------|
| 1 | ◆教室名の言い方、道案内の仕方を知る。 | |

| | | |
|---|---|---|
| | <p>○Greeting：日直が挨拶をする。 ○Daily Questions：日直が尋ねる。 ○Alphabet time：フォニックス “Alphabet Song” ★Unit Goal:「単元のゴール」を示す。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「10さいのぼく・わたし」の中でお気に入りの場所をしょうかいしよう。</div> <p>○Today’s Lesson：今日のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">教室名の言い方や道案内の仕方を知ろう。</div> <p>○Songs and Chants チャンツ “School Chant” ○Small Talk：教室名や道案内の仕方を確認する。</p> <p>★Activity 1:「教室名キーワードゲーム」 ①ペアになり、真ん中に消しゴムを置く。 ②指導者の声に続いて教室名を発音する。 ③ラッキーワードが出たら、消しゴムを素早く取る。</p> <p>★Activity 2 :「宝探し道案内ゲーム」 ①HRT が鬼役になり、教室の外で待機する。 ②NEA が教室内に宝を隠す。 ③HRT が宝を見付けられるよう、児童はみんなで道案内をする。</p> <p>○Reflection：振り返りをする。 ○Goodbye Greeting：日直が挨拶をする。</p> | <p>※具体的な「単元のゴール」を示し、学習の動機付けを図る。</p> <p>※道案内の仕方の確認では、実際に体を動かしながら発音する。</p> <p>※どちらのアクティビティでも、児童が単語を発音する機会を多くもてるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div> |
| 2 | <p>◆教科名や教室名の言い方や、校内のお気に入りの場所とその理由の言い方に慣れ親しむ。</p> <p>○Greeting：日直が挨拶をする。 ○Daily Questions：日直が尋ねる。 ○Alphabet time：フォニックス “Alphabet Song” ○Today’s Lesson：今日のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">お気に入りの場所とその理由を言ったり、聞いたりしよう。</div> <p>○Songs and Chants：チャンツ “School Chant” ○Small Talk：教室名や道案内の仕方を確認する。</p> <p>★Activity 1:「Let’s listen 2」(Let’s Try! 2 p.32) ①誌面の登場人物と教室名を確認する。 ②音声を聞き、登場人物のお気に入りの場所とその理由について聞き取り、テキストに記入する。</p> <p>★Activity 2:「インタビューゲーム」 ①指導者のやり取り例を見る。 ②教室を歩いてペアになり、お気に入りの場所やその理由などを尋ね合う。</p> | <p>※道案内の仕方の確認では、実際に体を動かしながら発音する。</p> <p>※絵カードを用意し、理由を伝える際のヒントにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div> |

| | | |
|-------------|--|---|
| | <p>③中間評価を聞き、自分のやり取りを振り返り、後半の活動を行う。</p> <p>○Reflection：振り返りをする。 ○Goodbye Greeting：日直が挨拶をする。</p> | |
| 3 | <p>◆自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所や理由について伝え合ったりする。</p> <p>○Greeting：日直が挨拶をする。 ○Daily Questions：日直が尋ねる。 ○Today's Lesson：今日のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">校内のお気に入りの場所の道案内をしよう。</div> <p>○Songs and Chants：チャンツ“School Chant” ○Small Talk：教室名や道案内の仕方を確認する。</p> <p>★Activity:「校内探検ゲーム」</p> <p>①グループになり、実際に校内を歩いて目的地まで相手を案内する。 ②なぜそこが好きなのか理由を伝える。</p> <p>○Reflection：振り返りをする。 ○Goodbye Greeting：日直が挨拶をする。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <input type="checkbox"/>【知・技】 Turn [right / left] . ~is my favorite place [room] . などを用いて、校内のお気に入りの場所を案内したり、その理由を話したりすることに慣れ親しんでいる。(行動観察、振り返りカード) </div> <p>※絵カードを用意し、理由を伝える際のヒントにする。</p> |
| 4 本 時 | <p>◆相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所やその理由を伝え合ったり案内したりする。</p> <p>○Greeting：日直が挨拶をする。 ○Daily Questions：日直が尋ねる。 ○Alphabet time：フォニックス“Alphabet Song” ○Today's Lesson：今日のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">相手に伝わるように工夫して、校内のお気に入りの場所の道案内をしたり、理由を伝えたりしよう。</div> <p>○Songs and Chants：チャンツ“School Chant” ○Small Talk：教室名や道案内の仕方を確認する。</p> <p>★Activity 1:「宝探し道案内ゲーム」</p> <p>①各グループから1名鬼役を選ぶ。 ②鬼役の児童は教室の外で待機する。 ③教師が教室の中に宝を隠す。 ④宝を隠す様子を見ていた児童は、自分のグループの鬼ができるだけ素早く宝を見付けられるように道案内をする。 ⑤宝を見付けたチームの勝ち。</p> <p>★Activity 2:「私のお気に入りはどこでしょう？」</p> <p>①指導者のやり取りを見る。 ②よい聞き方、伝え方を全体で確認する。 ③校内図を活用し、ペアでお気に入りの場所を道案内する。 また、なぜそこが好きなのか理由を伝える。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <input type="checkbox"/>【思・判・表】 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしている。(行動観察、振り返りカード) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <input type="checkbox"/>【主】 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしようとしている。(行動観察、振り返りカード) </div> <p>※スタート位置をランダムに設定することで、様々なパターンで道案内をできるようにする。</p> <p>※“Because”以下の理由が十分に言えるよう、絵カードを用意し、参考にできるようにする。</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | <p>④よくできている友達の発表を見て、何がよかったか確認する。</p> <p>⑤自分のやり取りを振り返り、後半の活動を行う。</p> <p>○Reflection：振り返りをする。</p> <p>○Goodbye Greeting：日直が挨拶をする。</p> | |
|--|--|--|

8 評価規準に基づいた具体的な評価計画

《話すこと[やり取り]》

| 時 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|---|---|
| 1 | 本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。 | | |
| 2 | 本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。 | | |
| 3 | Turn [right / left] . ~is my favorite place [room] .などを用いて、校内のお気に入りの場所を案内したり、その理由を話したりすることに慣れ親しんでいる。(行動観察、振り返りカード) | | |
| 4 | | 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしている。(行動観察、振り返りカード) | 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしようとしている。(行動観察、振り返りカード) |

9 本時（4／4）

（1）目標

相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所やその理由を伝え合ったり案内したりする。

（2）展開

| 学習の流れ | ○主な学習活動 ★研究の手だてとの関連 | 主な英語表現・語句 | ※留意点 □評価 |
|-----------------|--|---|---|
| Greeting | ○日直が挨拶をする。 | Today's English leaders , please , come to the front. | |
| Daily Questions | ○日直が質問し、全員が答える。 | What's the date today?など | |
| Songs | ○フォニックス “Alphabet Song” | Let's sing “Alphabet Song”. Are you ready? | |
| Unit Goal | ★「単元のゴール」を確認する。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">「10さいのぼく・わたし」の中でお気に入りの場所をしょうかいしよう。</div> | | |
| Today's Lesson | ○今日のめあてを知る。 | Today's goal is ~. | |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">相手に伝わるように工夫して、校内のお気に入りの場所の道案内をしたり、理由を伝えたりしよう。</div> | | |
| | ○道案内の仕方、理由の尋ね方や答え方を確認する。 | | |
| Chants | ○チャンツ ”School Chant” | Let's chant. Are you ready? | |
| Activity | ★「宝探し道案内ゲーム」 ①各グループから1名鬼役を選ぶ。 ②鬼役の児童は教室の外で待機する。 ③教師が教室の中に宝を隠す。 ④宝を隠す様子を見ていた児童は、自分のグループの鬼ができるだけ素早く宝を見付けられるように道案内をする。 ★「私のお気に入りはどこでしょう？」 ①指導者のやり取りを見る。 | | ※鬼のスタート位置はグループによって変える。 ※指導者がモデルを提示する。 ※話し手は、アイコンタクト、はっきりした声で言うなどを確認する。 ※聞き手は、反応を示しながら聞くとよいことを確認する。 |

| | | | |
|------------------|--|---|---|
| | <p>A: You are at our classroom. Turn right. Go straight. Stop!</p> <p>B: The music room?</p> <p>A: Yes! The music room is my favorite room [space] .</p> <p>B: Why?</p> <p>A: Because I like music.</p> <p>A & B: Thank you. Bye.</p> <p>②よい聞き方、伝え方を全体で確認する。 ③校内図を活用し、ペアでお気に入りの場所を道案内する。また、なぜそこが好きなのか理由を伝える。 ④よくできている友達の発表を見て、何がよかったか確認する。 ⑤自分のやり取りを振り返り、後半の活動を行う。</p> | | <p>※スタート位置をランダムに設定することで、様々なパターンで道案内をできるようにする。 ※Because 以下の理由が十分に言えるよう、絵カードを用意し、参考にできるようにする。</p> <p>□【思・判・表】 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしている。(行動観察、振り返りカード)</p> <p>□【主】 相手に伝わるように工夫しながら、お気に入りの場所を案内したり、その理由を伝え合ったりしようとしている。(行動観察、振り返りカード)</p> |
| Reflection | ○振り返りカードを書く。 | How was today's lesson? Please write your comment. | |
| Goodbye Greeting | ○挨拶をする。 | That's all for today. | |

10 板書計画

